



玉川通信

学校だより NO 10

平成29年2月号

昭島市立玉川小学校

校長 岡部 操

日本の伝統・文化を理解する教育で豊かな感性を育てる

副校長 大友 基裕

一年中で最も寒さを感じる季節となりました。子供たちは毎日の寒さに負けることなく、それぞれの学年のまとめに向けて、学習や運動に取り組んでいます。

この時期になると、風邪やインフルエンザの流行が心配されます。学校でも「うがい」「手洗い」の徹底や「健康で規則正しい生活」の励行を呼びかけておりますが、ご家庭でも睡眠や栄養をしっかりとする等、お子さんの体調管理には十分ご注意ください。

1月21日(土)の学校公開にはたくさんの保護者、地域の方々からご来校いただきました。日頃の教育活動の様子をご覧いただけたことと思います。また、アンケートへのご協力もありがとうございました。皆様から頂いたご意見やご感想は本校の教育活動改善のための参考とさせていただきだけでなく、教職員にとっても励みや意識改善にもつながるものです。学期末には後期の「玉川小をよくするためのアンケート」を予定しておりますので、学校公開ごとのアンケート同様、ご協力をお願いいたします。

日本の伝統・文化理解教育

「日本の伝統・文化理解教育」は、子供たち自身が日本のすばらしさを誇りに思うと同時に、世界の中で日本人としてよりよく生きていくために、何をどのように生かしていくかについて理解し実践する教育(東京都教育委員会 日本の伝統・文化教育推進資料より)のことです。本校も東京都教育委員会の「日本の伝統・文化の良さを発信する能力・態度の育成事業」の指定を受けており、各教科・領域の指導を通して様々な取組を実施しております。

5年生の音楽で、和楽器の琴の体験学習に地域

の専門家を招聘し、日本の伝統楽器の音の美しさを体感したり、1・2年生の生活科では、日本の伝統的な遊びを学ぶ体験をしたりしています。3月には、5・6年生で茶道体験を予定しております。体験を通して礼儀や作法、言葉やしぐさの中に込められた独特の良さや美しさについて理解を深めることにつながればと思っております。

クラブ活動でも、和太鼓クラブの指導に地域の社会教育団体である玉川さくら太鼓から講師を招聘し、和太鼓の楽しさを学んでいます。

また、年間5回の予定で、都立青梅総合高等学校からJET青年(The Japan Exchange and Teaching Program)のケンダーさんが来校し、授業を通して子供たちとの交流を進めています。英語でのコミュニケーションがなかなか難しい場面があり、地域の方に通訳をお願いしています。しかし、子供たちは勇気を出して自分の知っている英語を使って会話を試みたり、ボディーランゲージでコミュニケーションをとろうとしたりしており、大変貴重な体験の場となっています。

日本の歴史・伝統・文化を学び日本のすばらしさを理解する教育活動を推進することは、郷土に対する愛着や誇りをもつことにつながるだけでなく、自分とは異なる文化や歴史に敬意を払い、世界の人々と共存していこうとする態度の育成にもつながります。

1月21日(土)から27日(金)までは「書き初め展」が行われました。1・2年生は鉛筆による硬筆、3年生から6年生までは筆による毛筆での出展となり、一文字一文字気持ちを込めて書き上げた作品が廊下に掲示される様は壮観でした。日本の年中行事のひとつともいえる「書き初め」もまた日本の伝統・文化の理解につながります。

ふれあい月間

担当 山田 一樹

玉川小学校では、6月、11月、にふれあい（いじめ防止）月間を実施しました。

それに伴い玉川小学校では、いじめ、不登校、暴力行為等の問題行動の未然防止やその対応にかかる取組の充実を図ってきました。

今後も学校では、生活意識アンケートの結果を活用したり、ふれあいポストを設置したりして、様々な心の悩みについて、全教職員で問題解決にあたっていきます。

特に、3学期のこの時期は進級・クラス替えと子供たちにとって、不安を抱える時期になります。

互いを思いやる気持ちを大切にすることを忘れず、ぜひ、ご家庭でもお子様との会話を増やし、お子様の様子を見守って頂ければと思います。



体育朝会

担当 藤田 義房



寒い日が続いていますが、そんなときこそ元気に外で体を動かし、丈夫な体をつくっていききたいものですね。玉川小学校冬の体育朝会は、**持久走**と**長なわ**の2本立てです。

持久走は低・中・高の学年に応じたコースに分かれ、5分間自分のペースで走ります。

長なわはクラス全員で8の字跳びに取り組み、3分間で何回跳ぶことができるか、記録に挑戦します。

体育の授業で取り組む学年もあり、どちらも自分の記録をどんどん伸ばしていくことができる種目です。3回ずつある体育朝会で、自己の成長を実感し、体を動かす意欲につながっていくことを期待しています。



クラブ見学

担当 田中 佳織

3学期になり、クラブ活動もまとめの時期になりました。6年生が中心となり、子供たちでやりたいことを考えながら活動しています。運動系のクラブは、基礎的な練習をしたり、試合を行ったりして仲間と成果を出し合っています。文化系のクラブは、クラブの仲間と意見を出し合いながら良い作品を作ろうと取り組んでいました。

13日（月）20日（月）は、3年生のクラブ見学があります。上級生の活動の様子を見て、来年度どのクラブに入るかを決めていきます。また、27日（月）は今年度最後のクラブ活動になります。1年間のまとめをし、充実した活動ができるようにします。

学校公開・保護者会

学習に集中して取り組んでいる子供たちの様子をご覧ください。また、両日とも学校公開終了後、保護者会が行われます。学習面、生活面の子供たちの様子、次年度について各担任からお話させていただきます。

学校公開の詳細につきましては、後日お便りを配布いたしますので、ご確認ください。

2月24日（金）学校公開 5校時 保護者会 2・3・4年生

3月 1日（水）学校公開 5校時 保護者会 1・5・6年生

昭島市立小学校展覧会

担当 齊藤 さつき

日時 1月27日(金) 14:00~17:00
28日(土) 9:30~17:00
29日(日) 9:30~17:00

★受付はいずれも16:30までです。

場所 昭島市公民館(KOTORIホール) 小ホールと展示室



昭島市の公立小学校の図工作品が展示されます。

本校からも各学年から、平面作品と立体作品を出展します。ぜひ皆様お出かけ下さい。

食育の日

担当 須藤 めぐみ

3学期の食育の取組として、2月6日(月)から24日(金)に残菜調べを行います。クラスごと食缶の残菜を給食委員会の児童が点検します。

ご家庭でも、夕食の会話でその日の給食について話していただき、お子さんのチャレンジする意欲が高められるよう、励ましや褒める言葉をかけていただけるとありがたいです。

また、2月8日(水)にはおべんとうの日があります。1・2年生は、お子様と一緒にバランスの良い献立を考え、3・4年生は、お子様にお弁当箱に詰めるのを手伝ってもらい、5・6年生はお弁当のおかずを1品自分で作るなど、親子で食育を考えるきっかけにしていきたいと思っております。ご協力よろしくお願いいたします。



スクールカウンセラー在校日

担当 福永 由里香

2月

2日(木) 9日(木) 16日(木)
23日(木)

3月

2日(木) 9日(木) 16日(木)
23日(木)

*面談をご希望の際は、担任または、副校長までご連絡ください。

TEL 042-541-0067
(平日 8:15~16:45)

特別支援教室導入により期待される効果

(平成27年5月 東京都教育委員会リーフレットより)

特別支援教室の導入により、下記のような効果が期待されます。

○これまで通級指導学級で指導、支援してきた内容を在籍校における特別支援教室で実施することで多くの児童が支援を受けやすくなります。

○在籍学級担任と巡回指導教員(拠点校の教員)との連携が密になり、個に応じた指導の充実が期待できます。

○教職員や保護者が指導の内容を知る機会が増え、特別支援教育に対する理解が深まっていくことが期待されます。

拠点校の教員である巡回指導教員は、本校の場合、東小学校大空学級の先生方になります。

